

## シブヤ未来科について

校長 成田 弥生

### \*鼓笛パレードと校外学習\*

11月は区民の広場で5、6年生が鼓笛隊でパレードに出場しました。大声援のもと、大成功させることができ、やり切った後の晴れやかな笑顔がステキで、ひと周り成長することができました。各学年でも11月は秋空のもと、遠足や社会科見学など校外学習がたくさんあり、体験学習を通して、興味関心を深めることと、同じ体験を共有することで仲間意識を高めることができました。



### \*R6からのシブヤ未来科（探究学習）について\*

さて、渋谷区立小中学校では、今年度から、総合的な学習の時間を「シブヤ未来科」として学習を進めています。「シブヤ未来科」では、教師が教える学習ではなく、子供たちが、テーマを決めて自身の課題解決に向け、主体的に探究する学習を進めています。

次年度は渋谷区立小中学校全校で、3～6年生の「シブヤ未来科」をさらに拡大します。総合的な学習の時間以外の教科でもシブヤ未来科として探究的な学習を行うことができるようにします。各教科の時数の1割程度をシブヤ未来科として探究的な学習を行う予定です。1割分は探究基礎として、各教科の学習の中で探究的な学びに役立つ基礎知識やスキルを学ぶ時間に組み込んでいきます。例えば国語では資料の読み取りやリーフレット、プレゼンの作り方、算数では表やグラフやデータの効果的な活用方法などがそれに当たります。

理科や社会などの教科の内容にも関わるようなカリキュラムで実施します。いわゆる総合的な学習です。渋谷区立小学校は来年度、午前中は主に教科の学習を設定し、午後は探究基礎も含めて、探究的な学習を行う時間として行っていく方向です。

具体的な内容としては、各学年のテーマ探究と個別テーマのマイ探究の取組です。



先行して5年生では「代官山町おこしプロジェクト」として、私たちの街、代官山が盛り上がるようにと地元企業のシェリユイさんに御協力いただき、子供たちが代官山らしいお菓子開発をしています。

先日は社長さんをお招きして、代官山らしさをイメージして考えたクッキーのデザインのプレゼン発表会を行いました。

良かった点と商品化するためにクリアすべき課題を示されて、次の段階に進んでいます。その発表会は自分たちの考えたものを紹介するドキドキ感と、商品化をイメージして次に進めるワクワク感にあふれていました。一例ではありますが、このように「子ども発」で探究学習を進めていきたいと思えます。個別テーマで取り組むマイ探究については御家庭や地域の方にも御協力いただくこともありますが、よろしくお願ひします。

\*シブヤ未来科については、渋谷区教育委員会からの資料も合わせて御覧ください。  
学校の取組を含めた詳細は2月の保護者説明会でお知らせします。